

株主メモ

事業年度 2月1日から翌年1月31日まで

定時株主総会 毎年4月

期末配当金受領株主
確定日 1月31日

中間配当金受領株主
確定日 7月31日

公告の方法 電子公告により行う
公告掲載URL <http://www.imura.co.jp>
(ただし、電子公告によることができない事故、
その他のやむを得ない事由が生じたときは、
日本経済新聞に公告いたします。)

上場証券取引所 東京証券取引所 市場第二部

1単元の株式数 100株

株主名簿管理人
特別口座の口座管理機関 三菱UFJ信託銀行株式会社

同連絡先 三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部
〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号
電話 0120-094-777 (通話料無料)

株式に関する諸手続についてのご注意

- 株主様の住所変更、買取請求、配当金の振込指定、その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関（証券会社等）で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合わせください。株主名簿管理人（三菱UFJ信託銀行）ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関（三菱UFJ信託銀行）にお問合わせください。なお、三菱UFJ信託銀行全国本支店でもお取り扱いいたします。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行全国本支店でお支払いいたします。



環境に配慮し、植物油インキを使用しております。

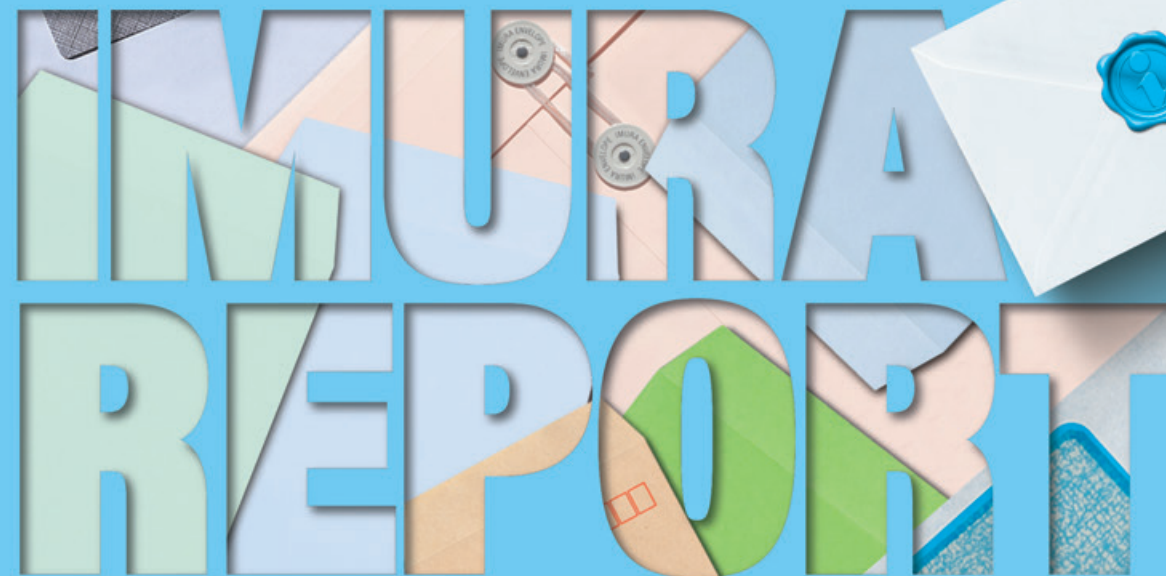
UD FONT 見やすいユニバーサルデザインフォントを採用しております。



株式
会社

イムラ封筒

証券コード3955



第68期 中間報告書

平成29年2月1日 ▶ 平成29年7月31日

INDEX

株主の皆様へ	1
連結財務諸表	3
トピック	5
IMURA コラム	6
メモルダーお届けのご案内	7
株式の状況	9
会社の概要・役員・事業所	10

株主の皆様へ



代表取締役社長 井村 優

株主の皆様には、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

平素は格別のご支援を賜り厚く御礼申し上げます。

ここに第68期中間報告書をお届けするにあたり、ご挨拶を兼ね、事業の概況についてご報告申し上げます。

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府による経済政策および日銀の金融緩和策を背景に、企業収益の改善および雇用・所得環境の改善もあり、総じて緩やかな回復基調で推移いたしました。

当社グループを取り巻く環境は、需要動向の指標となる普通通常郵便物およびメール便の総利用通数が微減となり、需要回復が期待されるダイレクトメール市場の動向も、経済産業省「特定サービス産業動態統計調査」によると、広告業(折込み・ダイレクトメールの郵便料等)の実績が低調に推移するなど、やや弱含みの状況が続いております。

このような情勢のもと、当社グループは、「Give & Give & Give(全ての人に最高の付加価値を届け続ける)」をテーマに掲げ、お客様に満足いただけるソリューションサービス分野への取り組みを、全社を挙げて進めてまいりました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は120億30百万円(前年同期比0.1%増)と、前期並みで推移いたしましたが、損益面につきましては、退職給付費用の増加や東京事務所(営業本部)の移転費用等の計上により、営業利益は5億55百万円(前年同期比12.7%減)、経常利益は6億4百万円(前年同期比7.5%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益は4億8百万円(前年同期比9.0%減)となりました。

株主の皆様におかれましては、何卒、今後とも引き続き変わらぬご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

平成29年10月

セグメントの概況

封筒事業

エリア戦略として首都圏における売上の拡大を図るべく既存得意先への深耕および新規開拓に努めてまいりましたが、低調な需要環境の影響もあり、売上高は93億88百万円(前年同期比2.3%減)となりました。損益面では、減収や労務人件費等の増加により、営業利益は3億73百万円(前年同期比17.9%減)となりました。

メーリングサービス事業

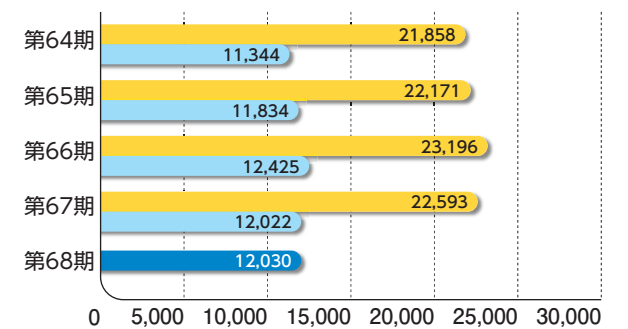
企業のアウトソーシング需要が高まる中、ビジネスプロセスアウトソーシング(BPO)市場における売上の拡大を中心に、販売力の強化を進めてまいりました。この結果、売上高は16億90百万円(前年同期比11.0%増)、営業利益は98百万円(前年同期比0.7%増)となりました。

その他

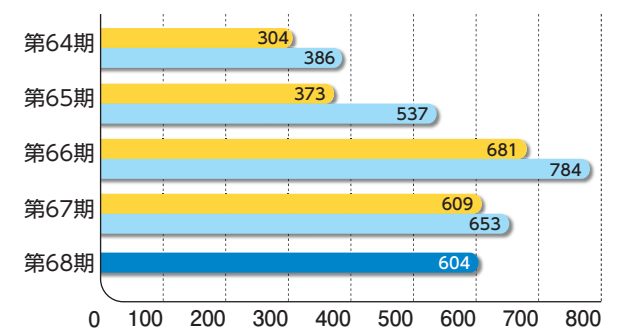
情報システム事業および封入機の製造販売を手掛ける子会社の業績が堅調に推移したことにより、売上高は9億50百万円(前年同期比6.5%増)となりました。損益面では、商品売上の構成比率が上昇し、売上総利益率の低下を招いたことなどにより、営業利益は80百万円(前年同期比3.6%減)となりました。

財務ハイライト(連結) ● 通期 ● 第2四半期 ● 当第2四半期

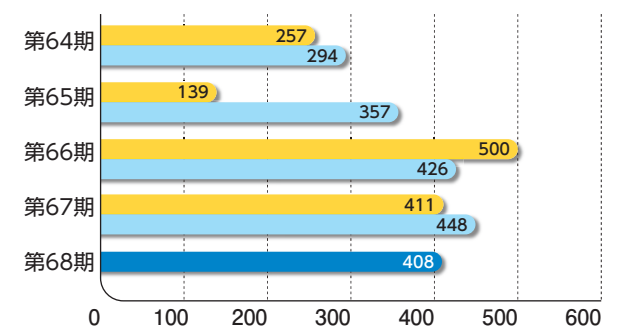
売上高(単位:百万円)



経常利益(単位:百万円)



親会社株主に帰属する純利益(単位:百万円)



連結財務諸表

連結貸借対照表 単位：百万円

科 目	前期末 (平成29年1月31日現在)	当第2四半期末 (平成29年7月31日現在)
資産の部		
流動資産	8,576	8,522
現金及び預金	3,049	2,767
受取手形及び売掛金	3,416	3,539
電子記録債権	414	524
たな卸資産	1,181	1,099
その他	515	591
固定資産	9,255	9,434
有形固定資産	7,380	7,615
建物及び構築物	1,466	1,514
機械装置及び運搬具	1,752	1,728
土地	3,660	3,655
その他	500	716
無形固定資産	57	71
投資その他の資産	1,817	1,748
投資有価証券	1,117	1,133
その他	699	614
資産合計	17,832	17,957

資産の部

現金及び預金が減少した一方で、受取手形及び売掛金、電子記録債権、有形固定資産が増加したことなどにより、資産合計は前期末に比べ1億25百万円増加いたしました。

単位：百万円

科 目	前期末 (平成29年1月31日現在)	当第2四半期末 (平成29年7月31日現在)
負債の部		
流動負債	4,681	4,501
支払手形及び買掛金	1,901	1,475
電子記録債務	983	1,085
1年内返済予定の長期借入金	163	88
その他	1,632	1,851
固定負債	899	849
長期借入金	39	5
その他	859	843
負債合計	5,581	5,350
純資産の部		
株主資本	11,830	12,136
資本金	1,197	1,197
資本剰余金	1,365	1,365
利益剰余金	9,475	9,780
自己株式	△207	△207
その他の包括利益累計額	400	438
その他有価証券評価差額金	345	364
退職給付に係る調整累計額	55	73
新株予約権	10	23
非支配株主持分	9	9
純資産合計	12,251	12,607
負債純資産合計	17,832	17,957

負債の部

電子記録債務が増加した一方で、支払手形及び買掛金や長期借入金（1年内返済予定を含む）が減少したことなどにより、負債合計は前期末に比べ2億30百万円減少いたしました。

純資産の部

利益剰余金の増加などにより、純資産は前期末に比べ3億55百万円増加いたしました。
なお、自己資本比率は前期末に比べ1.4ポイント上昇して70.0%となりました。

連結損益計算書 単位：百万円

科 目	前第2四半期 (平成28年2月 1 日から 平成28年7月31日まで)	当第2四半期 (平成29年2月 1 日から 平成29年7月31日まで)
売上高	12,022	12,030
売上原価	9,325	9,343
売上総利益	2,697	2,686
販売費及び一般管理費	2,061	2,131
営業利益	636	555
営業外収益	51	58
営業外費用	34	9
経常利益	653	604
特別利益	17	21
特別損失	7	10
税金等調整前四半期純利益	662	615
法人税、住民税及び事業税	194	198
法人税等調整額	14	7
四半期純利益	454	409
非支配株主に帰属する四半期純利益	5	1
親会社株主に帰属する四半期純利益	448	408

■配当金について

当期の中間配当につきましては、当初の予定通り見送らせていただくこととなりました。

連結キャッシュ・フロー計算書 単位：百万円

科 目	前第2四半期 (平成28年2月 1 日から 平成28年7月31日まで)	当第2四半期 (平成29年2月 1 日から 平成29年7月31日まで)
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,105	286
投資活動によるキャッシュ・フロー	△184	△356
財務活動によるキャッシュ・フロー	△465	△229
現金及び現金同等物に係る換算差額	△15	1
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	440	△297
現金及び現金同等物の期首残高	3,257	2,930
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,698	2,632

営業活動によるキャッシュ・フロー

営業活動による資金の収入は2億86百万円となりました。これは主に、資金の増加要因として税金等調整前四半期純利益6億15百万円、減価償却費3億3百万円、資金の減少要因として売上債権の増加額2億27百万円、仕入債務の減少額3億24百万円、法人税等の支払額1億57百万円などによるものです。

投資活動によるキャッシュ・フロー

投資活動による資金の支出は3億56百万円となりました。これは主に、資金の増加要因として敷金及び保証金の回収による収入66百万円、資金の減少要因として有形固定資産の取得による支出3億84百万円などによるものです。

財務活動によるキャッシュ・フロー

財務活動による資金の支出は2億29百万円となりました。これは、長期借入金の返済による支出1億9百万円、ファイナンス・リース債務の返済による支出16百万円、配当金の支払額1億2百万円などによるものです。

廃水処理設備での廃棄物の削減等

工場では、封筒製造に使用した糊やインクの洗浄に水を利用し、汚れた水(廃水)は専用の廃水処理設備で浄化してから放流しています。

廃水処理設備では廃水に薬剤を投入して汚れの成分を沈殿させた後、土を利用して濾過し、きれいになった水を下水道や河川に放流します。その際、投入したインクや糊の成分に加え、薬剤や濾過した土なども産業廃棄物となります。

相模原工場では、放流水の水質は相模原市の条例や社内基準を順守しつつ、投入する薬剤や排出する産業廃棄物の削減に努めた結果、2011年度に比べて2016年度は約80%の削減を達成できました。



○廃水処理設備



○排出された産業廃棄物(1袋で約700kg)

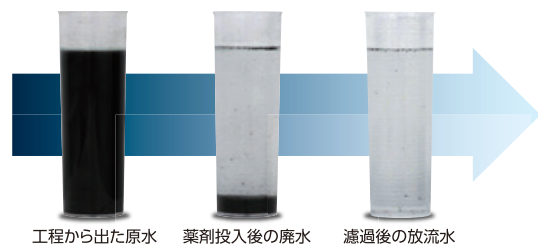
	2011年度		2016年度	
薬 剤 使用量と金額	15.2t	→	3.0t	約80%削減
	228万円		44万円	約80%削減
産業廃棄物 排出量と処理費用	37.1t	→	7.1t	約80%削減
	279万円		22万円	約92%削減

汚れの指標と基準(単位:mg/l)

	2016年度平均	社内基準
B O D	10.28	400(条例は600)
浮遊物	243	400(条例は600)

B O D：生物化学的酸素要求量。水の汚れを示す指標で、数値が大きいほど汚れもひどい。
浮遊物：水の濁りを示す指標で、数値が大きいほど濁りもひどい。

廃水のイメージ



工程から出た原水 薬剤投入後の廃水 濾過後の放流水



心に残る手紙術 — 第5回 —

家族を亡くした友人へ、 悲しみの心に寄り添う お悔やみの手紙。

友人が家族を亡くし、慰めてあげたいと思うものの、その悲しみへの上手な寄り添い方がわからず、躊躇してしまうことはありませんか。

手紙は、言葉を丁寧に選びながら、気持ちを素直に伝えるのに最適なツールといえます。今回は、お悔やみの手紙術をご紹介します。

【お香典に添える時は初七日までに】

友人や知人のご家族が亡くなられた知らせを受け、やむを得ない事情で弔問できない時は、できるだけ早くお悔やみの手紙を書いて弔意を示すのがよいでしょう。特に香典に添えて送る場合は、初七日までとされています。その頃は、お相手がまだ落ち着かない状態であり、負担をかけないようにという配慮と、不幸が重ならないようにという意味からも、便箋は一枚に収めます。

お悔やみの手紙には頭語や時候の挨拶は不要。「重ね重ね」や「次々」「再三」「追って」といった忌み言葉は、後に残る手紙だけに気をつけて避けたいものです。また、故人が長命な方だった場合にも「天寿を全うされた」と言わないように気をつけましょう。

【決まり文句だけではなく、素直な自分の言葉で】

お悔やみの手紙は難しく感じ、ついつい文例集から決まり文句を引用してしまいがちです。悪いことではありませんが、ご遺族の気持ちに届くのは、素直な自分の言葉で綴った手紙のように思います。絵本『くまとやまねこ』のなかで、友だちの小鳥を亡くして落ち込む熊に、まわりはその悲しみを乗り越えるように諭しますが、山猫が掛けた言葉「きみは このことりと、ほんとうになかがよかったんだね。ことがしんで、ずいぶんさびしい思いをしてるんだらうね」に、熊は初めて癒され、元気づけられます。大切な人を亡くした人への、ひとつの寄り添い方でしょう。

後日ゆっくりと慰めるための手紙は、便箋1枚に収めなくても、派手でなければ季節の花の柄などが入った便箋を使っても、大丈夫です。大切なのは、あなたのそばにいるよと伝えてあげることだと思います。

メモルダーお届けのご案内

2018年版 メモルダーを お届けいたします。

株主の
皆様へ

株主様の日頃のご支援に感謝し、今年も当社オリジナル商品のポケット付きカレンダー「メモルダー」をお届けいたします。好きなメモルダーをお届けいたしますので、同封のお申込みはがきにてご希望をお知らせください。なお、「ほのぼの」の廃番に伴い、今回より「ナチュラル卓上メモルダー」に変更となっておりますので、ご確認のうえお申込みください。

「メモルダー」のお届けは、7月31日現在の株主名簿に記載または記録された**1単元(100株)以上**ご所有の株主様に限らせていただきます。何卒ご了承くださいませよう、お願い申し上げます。

お申込み方法

1単元(100株)以上ご所有の株主様には、お申込みはがきを同封しておりますので「お名前」「電話番号」「株主番号」「ご希望の商品番号(1~5の中から1点)」をご記入のうえ、ご返送ください。特にご指定のない場合ははがきのご返送がない場合は、[1.実用メモルダー]をお届けいたします。

お申込み受付期限

▶平成29年10月末日(当社到着分)

お届け

▶平成29年12月上旬の予定

商品番号

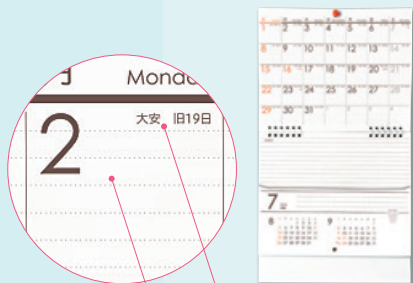
1

あらゆるシーンで活躍する万能タイプ

実用メモルダー

Renewal
リニューアル使い勝手はそのままに、
文字が大きくなり日付が見やすく!

シンプルなデザインだからこそ、さまざまな場所で活躍するスタンダードタイプ。旧暦や六曜などの暦情報を網羅しているので、冠婚葬祭をはじめとする各種イベントで重宝されています。日付・メモ欄ともにスペースを広くとっているので、スケジュール管理に最適です。



▶文字月表タイプ

見開きサイズ：245×443mm

ポケット数：12枚

カラーユニバーサルデザイン認定製品※1

二十四節季や六曜・旧暦も
確認できます

書き込みやすいメモスペース

※1:色覚の多様性に配慮し、平日と休日の区別がしやすいよう、色づかいを工夫しています。

商品番号

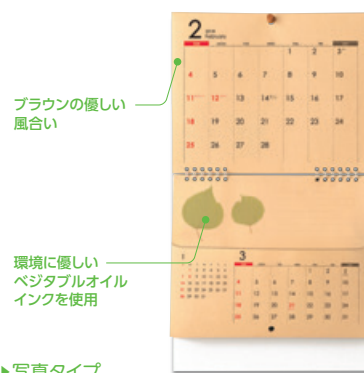
2

シンプルでナチュラル、インテリアになじむデザイン

クラフトメモルダー



クラフト紙を使った優しい雰囲気メモルダーは、自室やリビングなどのリラックスしたい空間にピッタリ。女性にも人気のカレンダーです。シンプルな玉組と広めの書き込みスペースをフルに生かした、自分だけのスケジュール管理をお楽しみいただけます。

ブラウンの優しい
風合い環境に優しい
ベジタブルオイル
インクを使用

▶写真タイプ

見開きサイズ：245×443mm

ポケット数：12枚



商品番号

3

美しい花々の姿でお部屋に季節感を

花メモルダー



可憐な花を月替わりで楽しめるフラワーフォトカレンダーです。花はギフトとして古くから親しまれているテーマなので、世代や性別を超えてご利用いただけます。色鮮やかな花の写真が、お部屋を華やかに彩ります。

活き活きとした
生命力を感じさせる
美しい花々

デザイン性の高い玉組

▶写真タイプ

見開きサイズ：270×522mm

ポケット数：12枚

商品番号

4

場所を取らず便利に使えるコンパクトサイズカレンダー

卓上メモルダー

Renewal
リニューアル表紙のデザインを一新。
文字が大きくなり
日付が見やすく!

オフィスはもちろん、ご家庭やお店のカウンターなど、幅広いシーンで活躍する卓上カレンダー。小さくても読みやすいUD書体※2を採用するなど、シンプルながらも機能性を追求したデザインが使い勝手を向上させています。

※2:すべての文字において視認性・可読性に優れ、小サイズでも読みやすいことをコンセプトに開発された書体です。

前月・翌月・翌々月カレンダーが
ついているので、長期の
スケジュール確認に最適

▶文字月表タイプ

サイズ：185×138mm

ポケット数：13枚(有効数12枚)

カラーユニバーサルデザイン認定製品※1



商品番号

5

紙製綴じ具で環境に配慮した卓上カレンダー

ナチュラル卓上メモルダー

今回より
新登場

シンプルで使いやすいデザインと温もりあるクラフト紙を使用した卓上カレンダー。印刷はベジタブルオイルインク、綴じ具は環境に配慮した紙製リング、玉組は視認性を考慮したUD書体※2を採用。主張しすぎない、便利なポケットが付いた「人に地球に優しいカレンダー」です。

環境に配慮した
紙製リングを採用

裏面にも豊富なメモスペース

▶文字月表タイプ

サイズ：185×138mm

ポケット数：13枚(有効数12枚)



株式の状況

株式の状況 (平成29年7月31日現在)

発行可能株式総数 38,000,000株

発行済株式の総数 (自己株式 428,771株を含む) 10,729,370株

株主数 (前期末比110名減) 1,546名

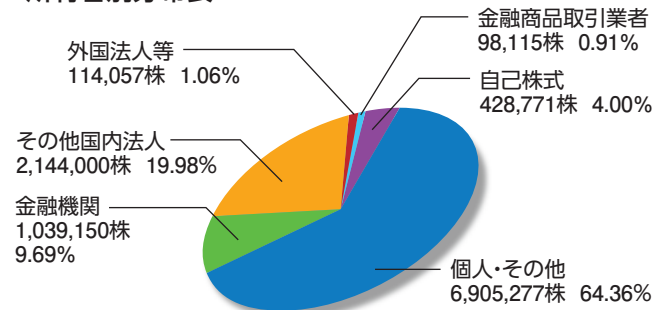
大株主

株主名	持株数(株)	持株比率(%)
イムラ封筒社員持株会	813,552	7.89
井村 優	405,500	3.93
井村 達男	395,000	3.83
有限会社ケイ・アンド・アイ コーポレーション	385,250	3.74
井村 守宏	371,000	3.60
有限会社アイ・エム興産	358,750	3.48
井村 美和	290,000	2.81
井村 光一	274,000	2.66
井村 美保子	244,500	2.37
井村 治代	226,000	2.19

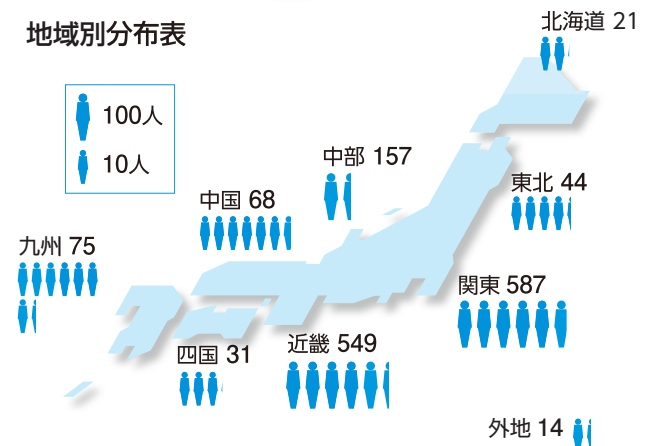
(注) 1.当社は自己株式を428,771株保有していますが、上記大株主からは除いております。
2.持株比率は自己株式数(428,771株)を控除して算出しております。

所有者別状況 (平成29年7月31日現在)

所有者別分布表



地域別分布表



イムラだからできる、企業のトータルビジネスサポート。

独創的な商品を生み出す封筒事業から、メーリングサービス、ITシステム提案まで。イムラ封筒はビジネスコミュニケーションをトータルサポートします。

メーリングサービス事業

封筒の新しい価値をお客様に提案するサービスです。各種DMの企画から宛名印刷・封入・加工・発送、顧客リスト管理まで総合的なビジネスサポートを実現。お客様のコミュニケーション活動の効率化やコストダウンを強力に支援します。

封筒事業

数々の新商品を提案する開発力と、ロットの大小に関わらず常に安定した品質を低コストで提供する生産力、お客様のニーズに迅速・的確に応える機動力を備えています。コミュニケーションの可能性を追求し続けるイムラ封筒のコア事業です。

情報システム事業

IT分野でも、イムラ封筒は社会に貢献しています。お客様のニーズやビジネススタイルに最適なシステムやソフトウェアを提供。お客様利益を常に最優先する姿勢はこの分野でも貫かれています。

Total
Business
Support

会社の概要・役員・事業所

会社の概要 (平成29年7月31日現在)

商号 株式会社イムラ封筒 (英文名:IMURA ENVELOPE CO.,INC.)

本社 〒540-0026 大阪市中央区内本町二丁目1番13号
電話(06)6910-2511(代表)

創業 大正7年7月

設立 昭和25年2月

資本金 1,197,986,033円

事業内容 1.封筒、袋などの紙製品、文具の製造、販売及び事務用品、日用雑貨品の販売
2.不織布、合成樹脂シートを素材とする封筒、袋類、建築・造園資材の製造、販売
3.印刷物などの物品の保管、封入、包装、梱包及び発送業務の代行
4.倉庫業
5.印刷、封入及び包装用機械の企画、研究開発、製造、販売及び輸出入
6.ダイレフトメールの発送及び請求書の発行等に関する情報処理業務の受託
7.広告代理業務
8.コンピュータ及び周辺機器、事務用機器の販売、教育指導及び保守管理
9.コンピュータソフトウェアの企画、開発、制作、販売及び保守管理
10.インターネットへの接続サービス業務
11.電気通信工事業
12.医療用事務機器及び資材の販売
13.セミナーの企画、立案、制作、斡旋及び運営
14.前記各号に付帯する一切の業務

従業員数 連結 865名 単体 797名 (平成29年7月31日現在)

子会社 東杏印刷株式会社 株式会社メトロテック

役員 (平成29年7月31日現在)

取締役会長 井村 守宏

代表取締役社長 井村 優

専務取締役 射手矢 政信

常務取締役 吉川 伸昭

取締役 食野 直哉

取締役 山下 登志夫

取締役 梶 康博

取締役 前田 晋二

取締役 炭家 裕之

取締役 山田 実

社外取締役 白田 敬

常勤監査役 福塚 昌義

社外監査役 山田 拓幸

社外監査役 清水 健一

執行役員 山口 正恭

執行役員 森田 旭

事業所 (平成29年7月31日現在)

